

管更生システム

K-2工法

グラスファイバー複合高強度CIPP



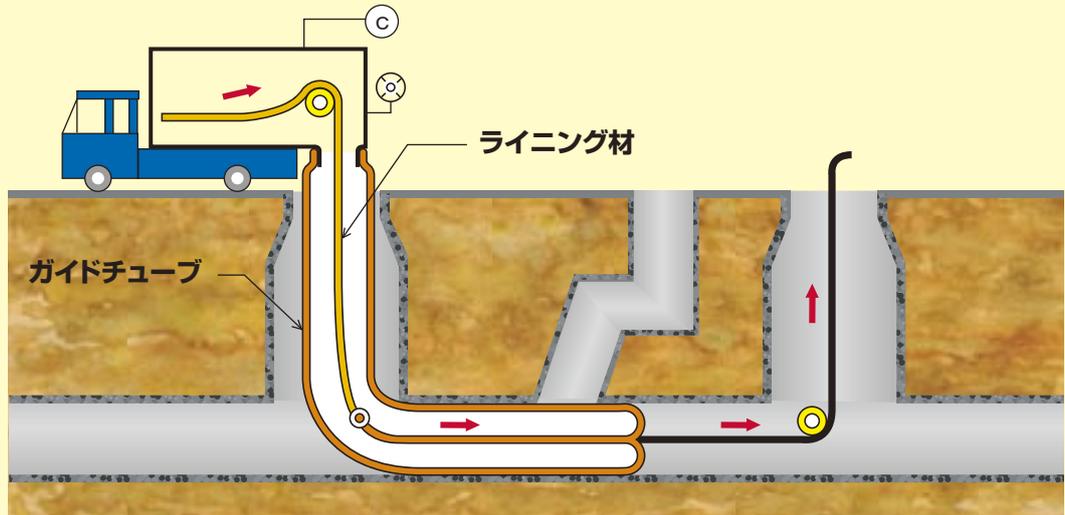
K2工法

K2工法は、管状樹脂吸着材の内面及び外面をプラスチックフィルムで覆ったK2ライナーに熱硬化性樹脂を含浸させ、管路内にけん引挿入し、ライニング材内に流体圧を作用させ、ライニング材を管路壁面に張り付けた状態でライニング材を温水又は温水シャワーにより加熱し、熱硬化性樹脂を硬化させることにより、管路内にCIPP（現場で硬化したプラスチックパイプ）を形成し、硬化後は、内面のプラスチックフィルムを引き剥がす管更生工法です。

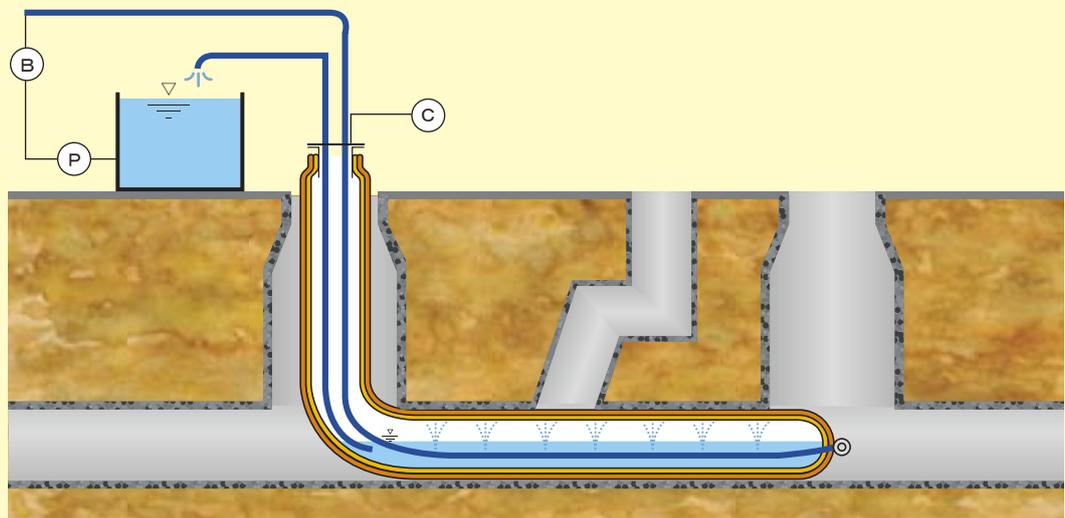
適用範囲

下水道本管	φ150～φ1200
下水道取付管	φ100～φ200
施工長さ 本管	最大 100m
取付管	最大 30m

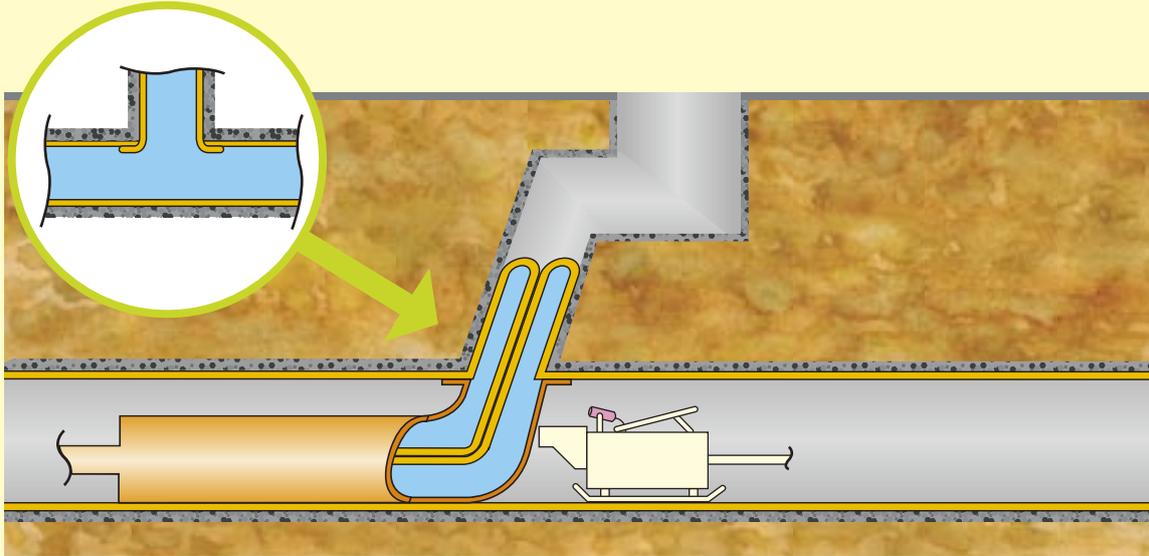
● 本管引き込み状況



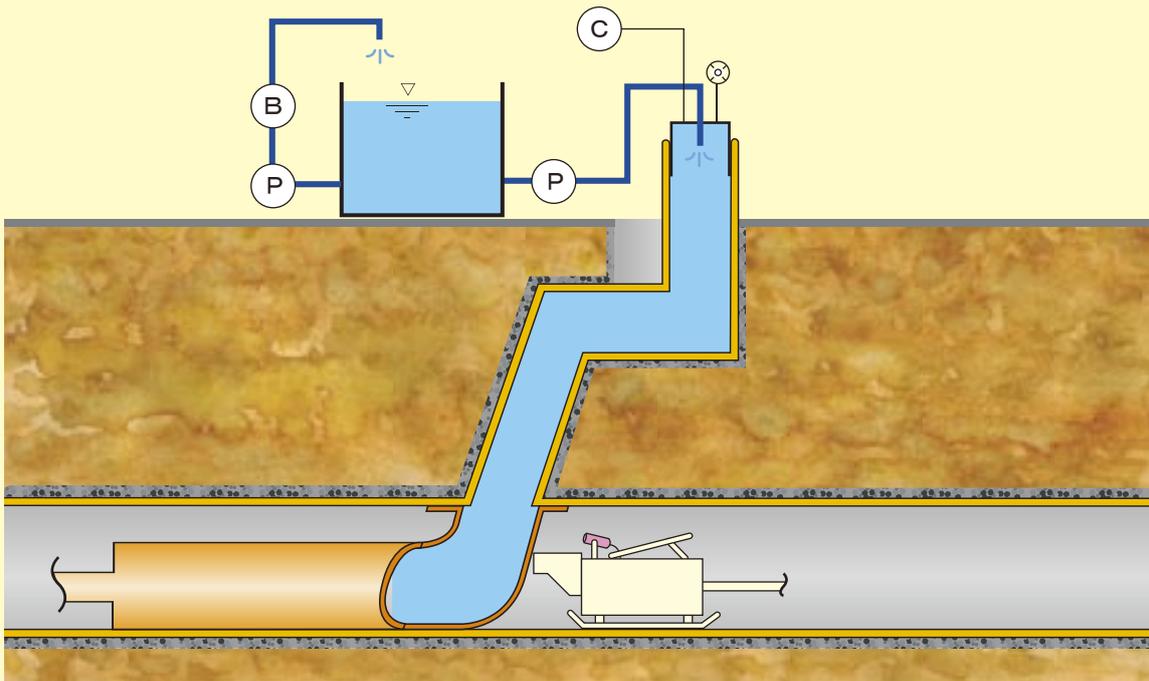
● 本管硬化状況



● 取付管反転状況



● 取付管硬化状況



各種試験



水中クリープ試験
(曲げ弾性率)
JIS K 7035



水中クリープ試験
(曲げ強さ)
JIS K 7039



ストレインコロージョン試験
JIS K 7034



K-2工法グループ

株式会社 神尾工業 〒230-0012
神奈川県横浜市鶴見区下末吉四丁目30番9号
TEL 045-572-7551
FAX 045-572-7737

株式会社 京扇土木テクノロジー 〒622-0211
京都府船井郡丹波町字上野小字慶庵22
TEL 0771-82-3403
FAX 0771-82-3404

■お問合せ・ご用命は…